

テストするモノ批評誌

広告一切ナシ! 最新保険辛口採点簿

MONOQLO

2011
680^{定価}円
[月刊モノクロ]

12

2011年10月19日発行(毎月19日発行)第3巻第12号通巻32号

「しんどすぎ。マジで●●には
もう乗りたくないです!」

実録長距離バス
東京-大阪編

辛口
モノ雑誌
宣言!

発表!

ベスト&
ワースト
保険ランキング

50

ムダのない

生損保

旨い調味料
マズい調味料
ポスト食べるラー油を
プロがジャッジ!



電気ケトル
今年のベストはコレ

震災に強い



寝具・布団・ベッド
購入裏ガイド

「低反発マットなんて
トラブルだらけですよ」
識者がこっそり教える



実は「カレログ」機能搭載してます
ホントは怖いスマホ用
ウイルス対策ソフト

ロードサイドのハイエナ「ステーキのけん」を覆面調査

仁義なき格安ステーキ戦争



第35回

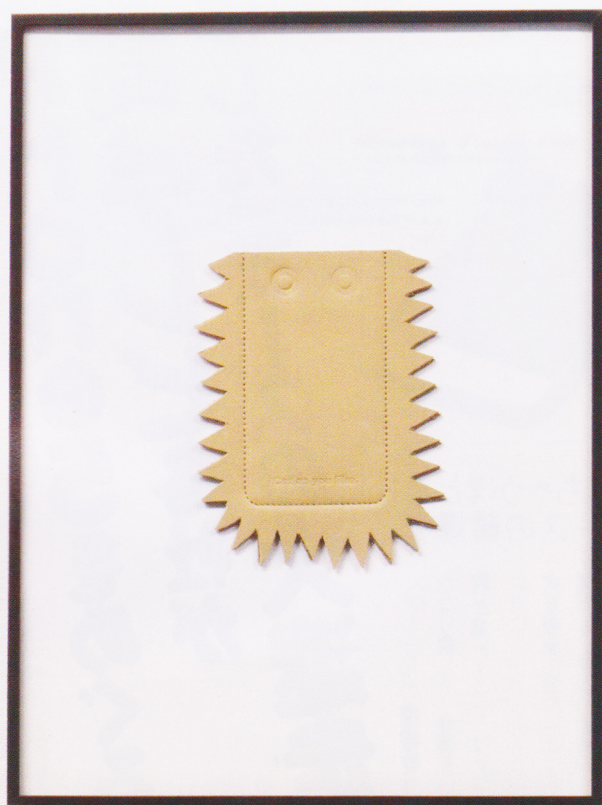
本革シート素材が
ハサミを入れて「進化」する
生物的なiPhoneケース

写真／三浦憲之

プロダクトデザイナーの酒井俊彦さんが立ち上げた「サンプルプロジェクト」は、大義名分としてエコロジーを掲げるのではなく、環境や生産者、ユーザーにとって「少し良いことをして」作ったプロダクトの集合体。「少し良いこと」にはリサイクルや売り上げの寄付、廃業の危機にある伝統技術の工場への発注など、様々なアプローチがある。共通するのは、無理のない活動を通じて社会を変えようとするデザイナーの意思だ。

プロジェクトの製品群からここに採り上げたUMIUSHIはseto氏によるデザイン。柔らかい体の中に固い殻を持つ海洋生物ウミウシをモチーフに、iPhoneをソフトな外皮で守るケース。素材には自動車のモデルチェンジで使われなくなったカット済みの本革シートが利用され、購入者がハサミでフリンジ（外縁）を自由に切ってオリジナルケースに仕上げる。プロダクトの語源は、ラテン語で「取り出されたもの」の意味だが、まさにUMIUSHIはユーザーが革の中からカタチを取り出すことで完成する製品だ。

"Product"の語源を 思い起こさせる 「取り出された」カタチ



umiushi 01

2010-2011
西暦・西暦

umiushi 02

2010-2011
西暦・西暦

大谷和利 Kazutoshi Otani

テクノロジーライター、原宿AssistOnアドバイザー。幅広く執筆、コンサルティングを行う。近著に「iPadがつくる未来」（アスキー新書）。



サンプルプロジェクト UMIUSHI

「いきものに学ぶ」がテーマのデザインレーベルSetoの最新作。ユーザーがハサミを入れることで完成する。連絡先: アシストオン (<http://assiston.co.jp/>)。03-5468-8855)